

令和8年度 関東学生新人体操競技選手権大会 要 項 (案)

主催 関東学生体操連盟

主管 関東学生体操連盟
栃木県体操協会(未定)

後援 全日本学生体操連盟
宇都宮市教育委員会(未定)

協賛 (未定)

1. 期間 (予定)

令和8年10月 9日(金) 会場セッティング、本会場練習、監督会議
10月10日(土) 審判会議、競技1日目
10月11日(日) 競技2日目、会場カッティング

2. 会場 (予定)

会 場 日環アリーナ栃木
所在地 〒321-0152
栃木県宇都宮市西川田4丁目1-1
TEL 028-658-5900

3. 参加資格

- (1) (公財)日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に令和8年度の「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟(連盟登録)」を済ませた者。
- (2) 全日本学生体操連盟への「選手加盟(連盟登録)」が4回以下の者で、関東学生体操連盟に所属する大学(短期大学、専修学校、高等専門学校を含む)の者。
- (3) 初回加盟者については、全ての者が大会の出場資格を有する。
- (4) 加盟が2回以上の者については、大学時に於いて行われた以下の大会のいずれにも出場していない者に限る。
 - ・関東学生新人体操競技選手権大会
 - ・東日本学生体操競技グループ選手権大会
 - ・東日本学生体操競技選手権大会
 - ・全日本学生体操競技選手権大会

- ・全日本体操個人総合選手権
- ・全日本体操種目別選手権
- ・全日本体操団体選手権
- ・NHK杯

4. チーム編成

- (1) 男子は、チーム編成は1チームとし、4～6名（ベスト4）とする。
女子は、チーム編成は1チームとし、3～6名（ベスト3）とする。
- (2) いかなる場合に於いても、男子はベスト4、女子はベスト3を組めない時点で個人扱いとする。

5. 個人参加

- (1) チーム参加している大学の個人参加は、男子は2名、女子6名までとする。
- (2) チーム参加していない大学の個人参加は男子3名、女子2名までとする。

6. 補欠について

- (1) 各チームの補欠人数は定めず、補欠登録も行わない（7（2）、（3）、（4））、
なお、補欠として大会期間中に会場に入場できる者（IDが配布される者）は、各チーム2名までとする。
- (2) 個人参加のみの大学は、補欠を認めない。
- (3) 補欠選手の練習は、競技前日の所属チーム「本会場練習」でのみ認める。競技当日の「班別本会場練習」は認めない。

7. 選手変更・棄権について

- (1) 選手変更・棄権の申請は、監督会議開始30分前までに所定の用紙（メンバーチェンジ・プログラム訂正用紙）で受付に提出すること。ただし、前日の本会場練習で怪我をして出場不能となった場合、大会本部への申請により監督会議終了後も選手変更を認める場合がある。
- (2) チーム出場選手、および、チーム個人選手の変更は、全日本学生体操連盟に加盟した選手であれば認める。
- (3) 競技部報・プログラムに掲載される出場選手は、ID申請用紙に記載された選手名のみとなる。
- (4) 選手のゼッケンについては、チーム6人分の枠、および、チーム個人選手枠のゼッケン番号とし、変更した選手はその枠に与えられたゼッケン番号をつけるものとする。

8. 競技方法について

- (1) 適用規則
 - ・FIG競技規則に準ずる。

<男子>

- ・2025年版採点規則、体操競技情報最新号を適用する。
- ※ 男子特別ルール・・・補助者2名までは減点なし。(鉄棒)
- ・男子種目別選手権に出場する場合、跳馬の跳躍は1本とする。

<女子>

- ・2025年版採点規則(変更規則I)、及び体操競技情報最新号を適用する。

(3) 順位の決定

- ①団体選手権・・・各種目のチーム得点(男子ベスト4、女子ベスト3)の合計により決定する。
 - ②個人総合選手権・・・男子6種目、女子4種目の合計により決定する。
 - ③種目別選手権・・・男女共、各種目の得点により決定する。なお、全種目(男子6種目、女子4種目)出場していない者にも権利を与える。
- ※ 0点は棄権ではなく、得点として扱う。
 - ※ 新技申請については、監督会議開始30分前までに所定の用紙にて提出すること。ただし、選手変更による新技申請の場合は、監督会議開始までに受付に提出すること。
 - ※ 表彰に関する順位付け(タイブレイク)は、FIG競技規則2026を適用する。

(4) 班編成

- ・男女共に昨年度の成績により決定する。

(5) 開始種目

- ・大会本部の抽選により決定する。なお個人選手の演技順は繰り上げにする。

(6) 器具について

- ・男女共、(公財)日本体操競技認定器具を使用する(詳細は競技部報に記載する)。

9. 表彰

- (1) 団体選手権の部・・・優勝杯、メダル1位～3位、賞状1位～8位
- (2) 個人総合選手権の部・・・メダル1位～3位、賞状1位～8位
- (3) 種目別選手権の部・・・メダル1位～3位、賞状1位～8位

10. 帯同審判員派遣について

- (1) 本大会にチーム参加する大学は、男子3名、女子2名の1種もしくは2種審判有資格者の審判員を派遣しなければならない。また、個人出場のみ大学は、3名以上の個人が参加している場合、1名の審判員を派遣しなければならない。尚、その審判に対する費用は全てその大学が負担しなければならない。
- (2) 帯同審判員の1名は学生でもよい。また、男女いずれかがチーム参加する大学に対して、異性の審判員派遣を1名まで認める。

例：男子のみがチームで参加する場合、男子審判員 3 名の派遣義務が発生する。

その場合、男子審判員 2 名、女子審判員 1 名の派遣も可とする。

- (3) 審判員を派遣できない大学は、1 名につき 25,000 円をもって大会本部に依頼すること。
- (4) (公財) 日本体操協会審判委員を派遣する大学は、予め本部の承認を得なければならない。
- (5) 各大学指導者(部長、監督、コーチ)を帯同審判員として派遣する場合は、「審判員・指導者兼任願い」を大会申し込み 1 次締め切りの書類と合わせて提出しなければならない。審判員となる指導者は、審判会議以降の大会期間中は所属選手の練習を指導することはできない。
- (6) 審判構成は、その全てを大会本部に一任すること。
- (7) 帯同審判員は、令和 8 年度関東学生新人体操競技選手権大会及び、令和 8 年度関東学生体操競技交流大会の両大会の審判を行える者に限る。

1.1. 補助役員派遣について

- (1) 男女共、本大会にチーム参加する大学は 4 名の補助役員を派遣しなければならない。尚、その補助役員に対する費用は全てその大学が負担しなければならない。
- (2) 補助役員を派遣できない大学は、1 名につき 7,000 円をもって大会本部に依頼すること。

1.2. その他

- (1) 競技区域に入れる者は全ての競技において、大会役員、審判員、補助役員、選手、補欠、チームリーダー、コーチ(個人 4 名以上は 2 名まで、3 名以下は 1 名)、部長、監督、主務に限る。ただし補欠は監督会議以降アリーナ内には入ることは出来ない。また部長、監督、主務は競技中の競技区域(競技部報参照)に入ることには出来ない。尚、音楽係の AD 保持者は音楽席のみで活動出来る。
また、段違い平行棒コーチ(女子)はチームに 1 名、個人出場選手には大学ごとに 1 名とする。
※AD 保持者であってもみだりに競技区域に立ち入ることを禁止する。
- (2) トレーナー申請を希望する大学は ID 申請書にあるトレーナーの欄に記入をし、本大会申し込み最終締め切り日までに提出すること。なお、トレーナーは指定の場所のみで活動すること。
※トレーナーの申請人数は男女とも各 1 名とする。
- (3) 音楽の再生機器は各大学で準備すること。
- (4) セッティング・カッティングは全員参加とする。セッティングに参加した大学のみ月 日 の会場練習を出来るものとする。参加できない場合は所定の用紙に理由を書いて提出し、許可を得ること。
- (5) 会場の冷暖房については気温状況に応じて使用する。なお、使用する場合には監督会議で報告し、実費を徴収する。

- (6) 大会中の演技の撮影は、撮影ビブス着用者にのみ許可する。なお、初日受付時、各大学に、選手数(男女各最大8枚) + 男女1枚ずつ撮影ビブスの配布を行う。(保護者用を含む)。

13. 参加申し込みについて

(1) 参加費(予定)

1チーム	60,000円
個人(1名につき)	10,000円
帯同審判員依頼費(1名につき)	25,000円
補助役員依頼費(1名につき)	7,000円

※徴収していた「保険料・救護費」については、参加費に含める。

- (2) HP上にある所定の用紙に必要な事項を記入の上、大会本部にメールにて申し込むこと。

(3) 締め切り

1次締め切り(参加申込書)・・・9月11日(金)

最終締め切り(参加申込書以外)・・・9月18日(金)

HP 競技部報掲載予定日・・・9月25日(金)

※プログラム作成等の準備がある為、締切日を厳守すること。

- (4) 参加費は、本部所定の銀行へ一次締め切りまでに必ず大学名(男女別)で振り込むこと。

振込例：女子→ジョガクレンダイガク

男子→ダンガクレンダイガク

(5) 参加費振込先

三井住友銀行 渋谷支店 店番号654

普通口座番号 9192589

関東学生新人・交流体操競技選手権大会

会計担当者：齋藤 瑚夏

- (6) 締め切り期日以降の申し込みは受け付けない。締め切り期日以降の欠場は認めるが、原則として参加費は返金しない。

- (7) 本連盟は営利目的の団体でないため、インボイス制度の適格請求書発行事業者登録を行っていない。

(8) 申し込み・問い合わせ先

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 8階 (公財)日本体操協会 気付

関東学生体操連盟 令和6年度関東学生新人体操競技選手権大会係

FAX 03-6455-4038

E-mail info@gymgakurenn.noor.jp (問合せ先)

HP <http://kantogakurenn.noor.jp>

担当者 (男子) 飛鳥井 麗王 (女子) 宮崎 栞